

~ 作文「スキー教室を終えて」 ~

ぼくはスキーを全くしたことがない初心者でした。だけど、最終日にはとても気持ちよく滑ることができました。また、室長としても班をしっかりとまとめることができました。このようなスキー教室で、ぼくは2つのことを学びました。

1つは、練習のつみ重ねの大切さです。初日の練習では横になって坂を上っては滑りを何回もやりました。そのときは他のこともやってみたい、きつい、などと思いました。しかし、2日目は最初からリフトに乗って林間コースに行きました。いくら練習したといっても、簡単に滑れるとは思いませんでした。1回目は転んでしまったけれど、だんだんと慣れていき、3日目には1回程度しか転ばなかったです。そのあとのグレンデでの練習も同じようなことを何度もやって、最後は列になってクネクネ滑れるほど上達しました。このような結果ぼくは、練習は最後のためでもあるけど、明日の練習のために行うものだと学びました。

2つ目は一緒に生活をする楽しさです。学校では勉強や食事などしか行わないけど、スキー教室ではより多くの行動と一緒にを行いました。そしてほかの人とより多く遊び、会話をし、笑いました。協力して1日1日を過ごすことは、とても充実していました。なので一緒に生活することは、楽しいことだと思いました。ぼくは他にも多くのことを学び、感じました。

スキー教室はスキーのことだけではなくて、心も育っていくとても大切な行事だと思います。この多くの学んだことを活かして、残り少ない2年生の生活、新しく始まる3年生の生活を過ごしていきたいです。

1 組 / 下田慶太

私は、スキー教室で学んだことがたくさんあります。スキーをしたことが一度もなく、はじめは本当に自分にできるのかとても不安でした。しかし、この行事の中で私は「協力」、「努力」、「友情」この3つのことを深めることができました。

スキー教室2日目のグレンデで11班のみんなで滑っていた時に、途中で内山さんとぶつかり転んでしまいました。辺り一面真っ白な雪の中、2人だけになってしまったときは「どうしよう。こわい。」という気持ちしかありませんでした。すると上から滑ってきたお姉さんたちが助けてくれました。そのあとは無事に2人でゴールできたのでよかったです。

はじめから自分はできないと決めつけるのではなく、たくさん練習をして、努力を積み重ねることが大切だと気づかされました。私にとって生まれて初めてのスキーは苦勞もしたけれど、仲間と滑ることの安心の気持ちもありました。

また、友達と一緒に過ごす場面では、時間を守りテキパキと行動できました。みんなで仲良く遊ぶことができ、楽しかったです。しかし、楽しい時間が続く中、少しトラブルがおきてしまってどうなるかと思ったけれど、そのあとはまた仲良く、たくさんお話をしたりして過ごすことができました。

夜の合唱コン練習では、今までよりも1番よかったですと思いました。一人一人が大きな声で歌っていたので、ピアノの伴奏も負けないくらいがんばることができました。

今回のスキー教室ではたくさんのお話を学び、たくさん楽しめた3泊4日でした。今後の学

校生活でも、新3年生として下級生をまとめられるようにがんばります。

1 組 / 玉置莉子

ぼくがスキー教室で学んだことは、空いている時間を工夫して過ごすことで楽しい時間を過ごせるということです。スキー教室はなにもない空き時間がたくさんありました。同じように、やらなければならないこともたくさんありました。そんな時、ぼくは普段なら後回しにしていたが、他の班員に合わせて先にやるようにすると、そのあとの時間が楽しく過ごせました。なので、これからの私生活では、勉強や歯みがきなど面倒なことは先にやるように意識したいです。

スキー実習では、ぼくは1班でしたがあまり上手くないので、みんなの足を引っ張ってしまったと思います。でもまわりに上手な人がたくさんいて、アドバイスをたくさんもらったので、1日目より格段に上達しました。スキー実習の時間は午前と午後で2時間ずつしかないので、もっと滑りたい気持ちはありましたが、普段家族と一緒にスキーをする時とは違いみんなで一緒に滑ったので、とても楽しかったです。1班はとてもスピードが速かったので、とても気持ちよく滑れてよかったです。

今回のスキー教室は、空き時間にトランプをやったり、たくさんスキーができたのでとても楽しかったです。

2 組 / 白井優太

3泊4日のスキー教室は、私にとってとても良い経験になりました。

3班にいたところに、インストラクターさんから2つのポイントを教えてもらいました。1つ目はすべるとき前を向いてすべること。2つ目はストックを持つときひじを伸ばすことです。私は家族でしかスキーをしたことがないので、きれいなフォームに近づけたと思います。1班にあげられたときは、とてもうれしかったです。スキーをしているときは、体験したことがないスピードを感じました。途中で食べたおかしがとてもおいしかったです。1つのことを一生懸命がんばったおかしは、とてもおいしく感じることを改めて実感しました。

宿舎の生活は、嫌なこともなく楽しかったです。ご飯がいつも時間がなくて完食できなかったのが心残りです。宿舎では、我慢することが多く、崎先生が話していた内容が理解できたと思います。合唱コンの練習は、1組の歌声がとてもきれいだと思いました。他のクラスのを聞くと2組は普通だと感じ、たくさん練習しないとイケないと思いました。

スキー教室はとても楽しかったです。友達のことでもたくさん知ることができたし、話したことがない人とも仲良くなれてよかったです。あと少しで2年生が終わってしまうと考えると涙が出てきてしまったこともあったけれど、よい思い出になりました。合唱コンもよい思い出にしたいです。

2 組 / 安藤由葵

今回、スキー教室に行かせてもらってとてもよい経験になった。

今までスキーは数回やったことはあったけれど、いつもお遊び程度だったのでこの3日間でかなり練習したと感じている。無論、4日目には筋肉痛だ。

1日目は移動が長かったので2時間くらいしかやっていない。それでも久しぶりに雪に触れてとても興奮した。

2日目からが本番。ぼくはこのとき1班から3班に落ちてしまっていて、「絶対、上手になって1班に戻ってやる!」という思いで練習していたため、少しピリピリしていたかもしれない。

3日目では、もうこの時点で班の移動はもうないと悟ったので楽しくやることにした。後々、1班が練習しているところを見たらもう自分が戻れるレベルではなかった。しかし少なからず、上手になっていると感じた。足も平行にして、小回りもきくようにはなっていた。

そして、もう1つ印象深いのは合唱コンクールの練習である。実は宮野先生は知らないと思うが、音楽の授業は少しふざけ気味で、合唱コンクール「ガチ勢」のぼくとしてはかなり心配だった。だけどこれからのみんなの練習次第でどうにかなりそうだ。

少しばかり話がそれてしまったが、今回のスキー教室は本当によい経験になったと思う。また機会があったらスキーをしてみてもよいかもしれない。

5組 / 岩城むさし

3泊4日のスキー教室は、私にはとても短いものだと感じました。スキーはもちろん、自由時間などで得られた人間関係、我慢ができる強さ、挙げていけば、私がスキー教室で得たものはたくさんあります。

1つ目に紹介したいのは、周りの人々との間でできた新たな絆です。私の生活班は4組と5組の混合された班でした。そのため、今まであまり話さなかった人と話す機会ができ、お互いのことをよりよく知れました。さらに、私が絆を深めたのは4組の女子だけではありません。合唱コンクールが近いので、5組の女子の部屋で練習したりするたびに、同じクラスの人たちのこともかなり知れたと思います。

2つ目は、協調性を学べたことです。食事後の片づけや健康カード・しおりの記入時、入浴時、他にも様々な場面で周りにいる人と助け合うことの重要性を改めて学習しました。みんなと助け合えば、行っている作業がスムーズに進んでいったり、さらにこの行動自体が優しさから行われるものなので、互いにとても素晴らしいことをしているのだと実感しました。

最後に、スキーが楽しいという記憶です。そんなにはじめは滑らなかったのですが、インストラクターの方が優しく教えてくれたので最終的に、ゲレンデを楽に滑れるようになり、スキーがとても楽しかったという思い出ができました。

普段は経験できないことができ、さらに身につけるべきことも学べてとてもうれしかったです。中学校生活はあと1年くらいになってしまいましたが、それらの時間に学んだことはどんどん活用していきたいと思います。

5組 / 堅木優香

明日は、合唱コンクール！2年 課題曲「思い出は空に」

以前から練習と努力を重ねてきたクラス合唱、そして2学年の集大成となる行事です。スキー教室で学んだことや抱いた気持ちを込めて、学年・クラスみんなで大成功させましょう！！

保護者の皆さま、お時間がありましたらぜひご来校ください。2年生たちの一生懸命なハーモニーとともにお待ちしております。

3月10日(金) 8:50 ~ 開会式
10:05 ~ 2年合唱予定
13:10 ~ 閉会式予定

